

B-3 次の記述は、フェージングの軽減方法について述べたものである。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

- (1) フェージングを軽減する方法には、受信電界強度の変動分を補償する方法として、電話(A3E)受信機に **ア** 回路を設けたり、電信(A1A)受信機の検波回路の次にリミタ回路を設けて、検波された電信波形の **イ** を揃えたりするなどの方法がある。
- (2) ダイバーシティによる軽減方法も有効である。**ウ** ダイバーシティは、一般に、受信アンテナを 数波長以上離れた場所 に設置して、その受信信号の出力を合成又は切り替える方法である。
- また、一般に、**エ** ダイバーシティは、同一送信点から二つ以上の周波数で同時送信し、受信信号の出力を合成又は切り替える方法である。**周波数**
- 同一周波数を、例えば垂直偏波と水平偏波の二つのアンテナにより受信し、それぞれの出力を合成又は切り替えて使用する **オ** ダイバーシティという方法も用いられている。

- |      |        |      |       |        |
|------|--------|------|-------|--------|
| 1 干渉 | 2 偏波   | 3 位相 | 4 周波数 | 5 AGC  |
| 6 同期 | 7 スキップ | 8 振幅 | 9 空間  | 10 AFC |

5 8 9 4 2



16  
2  
1000

g  
d

37π mV/m